

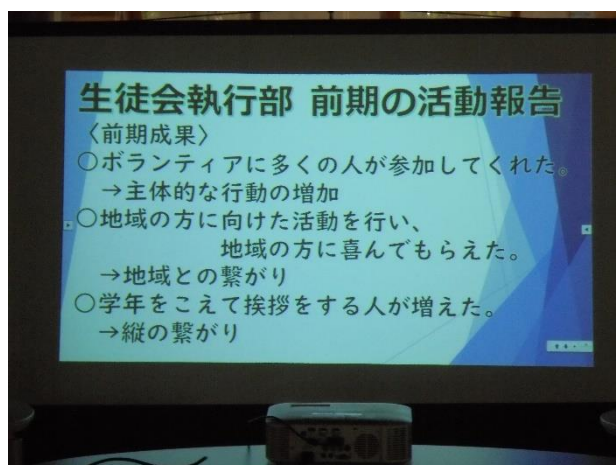
【10月6日】

前期を締めくくる生徒集会

新しい生徒会執行部と専門委員長が決まり、後期に思いを馳せるこの時期は、前期を確実に締めくくる時でもあります。この日の5時間目には、前期最後の生徒集会が行われました。

最初に、生徒会執行部が生徒会活動の総括を行いました。年度当初取り組んだあいさつ運動と、アルミ缶回収を通して行った地域貢献のプロジェクトf(2)を振り返り、前期の生徒会活動を評価しました。

それに続いて、前期の専門委員長がそれぞれ



れの委員会の取り組みを振り返りました。成果と課題を明確にして、この半年間の委員会活動を評価しました。とりわけ、課題については、後期の委員会にその克服が期待されます。

それぞれの学級の成果と課題も明確になりました。級長12名が、それぞれの学級の成果と課題をしっかりと語りました。後期は前期の財産の上に、後期の財産を積み上げてほし

いと願っています。

コロナウイルスの感染状況が多少好転したとはいえ、まだまだ警戒しなければならない状況は続きます。学校生活においても生活や活動がすぐに元通りになるわけではありません。しかし、仲間とのかかわりは大切にして、今のこの条件の下で、有意義な学校生活を築いて行ってほしいと願っています。頑張れ、北中生！

